

# 背圧レギュレーター KBP シリーズ

## メンテナンス手順説明書

Swagelok®

### キット内容



シート



シート・リテーナー



リテーナー・シール



ダイヤフラム



潤滑剤

〔化学物質安全性データシート (MSDS) 付き〕

圧力調整範囲が0~1.72 MPaおよび0~3.44 MPa用レギュレーター:2枚

他の圧力調整範囲のレギュレーター:1枚

### 必要な工具

工具	サイズ	コンポーネント
 ソケット	5/8 インチ	シート・リテーナー
 オープン・エンド・ヘッド	2 インチ	キャップ・リング
 トルク・レンチ	20.3 N・m 対応	シート・リテーナー
	158 N・m 対応	キャップ・リング

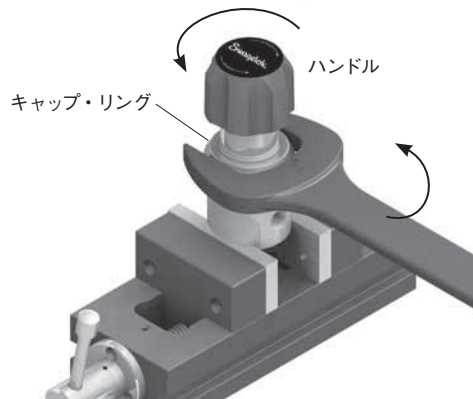
### ⚠ 警告

システムからレギュレーターを取り外してメンテナンスを行う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

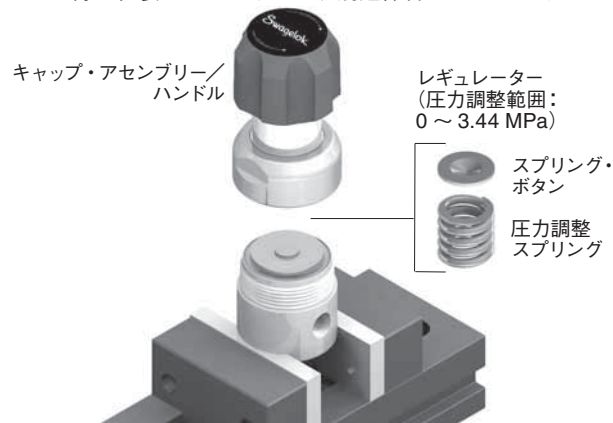
- システム圧力の開放 (システムの圧抜き)
- システムのパージを行い、レギュレーター内に残留するシステム流体を除去

### 分解方法

1. ハンドルが止まるまで反時計回りにまわします。
2. キャップ・リングを緩めます。

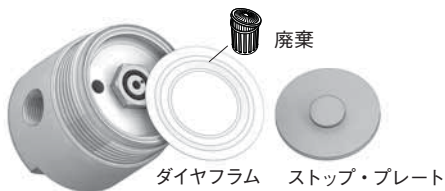


3. キャップ・アセンブリとハンドルを一体の状態に取り外します。キャップ・アセンブリとハンドルは再組み立ての際に必要となりますので、別途保管しておいてください。

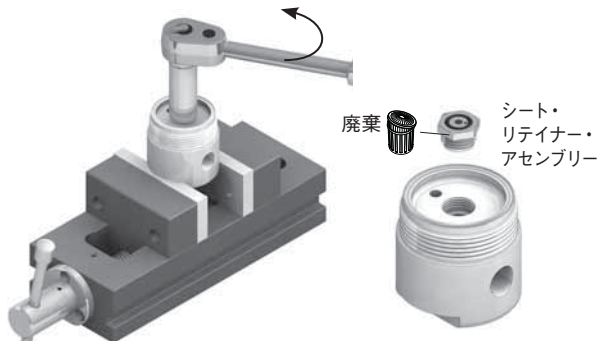


注意：0~3.44 MPa用レギュレーターの場合、キャップ・アセンブリを持ち上げると圧力調整スプリングとスプリング・ボタンが外れます。圧力調整スプリングとスプリング・ボタンは再組み立ての際に必要となりますので、別途保管しておいてください。

4. ストップ・プレートとダイヤフラムを取り外します。



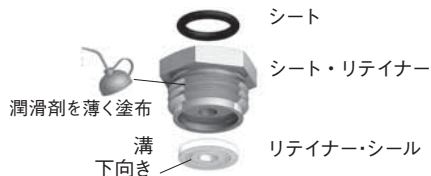
5. ソケット・レンチを使用して、シート・リテーナー・アセンブリーを取り外します。



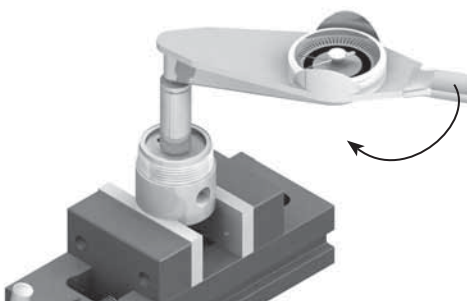
### 再組み立て方法

注意：すべての部品がクリーンで損傷がないことを確認してください。

6. シートおよびリテーナー・シールを、シート・リテーナー内にしっかりとめ込みます。潤滑剤をねじ部にのみ薄く塗布します。リテーナー・シールを汚さないようご注意ください。



7. シート・リテーナー・アセンブリーをボディにねじ込み、 $20.3 \text{ N} \cdot \text{m}$  のトルク値で締め付けます。



8. ダイヤフラムをボディに取り付けます。その際に、ダイヤフラムの直径の大きいドーナツ状の凸部が下向きになるようにしてください。ダイヤフラムを2枚使用する場合、2枚のダイヤフラムは同じ向きにセットします。



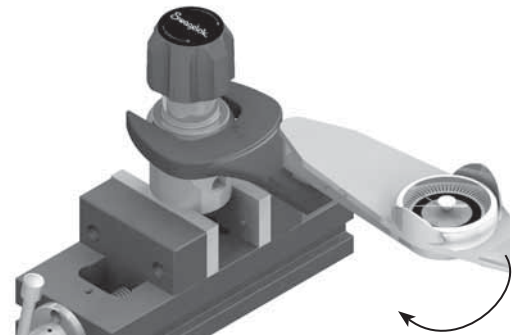
9. ストップ・プレートを、ダイヤフラム上に取り付けます。



10.  $0 \sim 3.44 \text{ MPa}$ 用レギュレーターの場合、スプリング・ボタンと圧力調整スプリングをキャップ・アセンブリーに再度取り付けます。



11. キャップ・アセンブリーをボディにセットし、キャップ・リングをボディにねじ込みます。キャップ・リングを  $158 \text{ N} \cdot \text{m}$  のトルク値で締め付けます。



12. レギュレーターのテストを行い、正常に作動することを確認します。

レギュレーターの作動に関する詳細につきましては、[www.swagelok.co.jp](http://www.swagelok.co.jp)をご参照ください。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないように、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。